

マニラ日本人会 2020 年 9 月理事会議事録

日 時：2020 年 9 月 22 日（火） 13 時 00 分～13 時 40 分
オンライン会議（ZOOM）

出席者：細谷明宏（会長）、家田昌彦（顧問）、高野誠司（副会長）、餅原 力（副会長）、岡本和典（総務理事）、中川一也（財務理事）、岡本淳宏（監事）、位田浩和、野崎栄徳、松永啓一、山岸雄一、下田 茂、嶋田慎一郎、辰巳賢一、片桐 浩、（以上各理事）
高岡真紀子、岡村博司、高橋昌幸、石原孝志、藤田弘通、南良 勉（以上各推薦理事）

オブザーバー：

<在比日本国大使館>	岡島公使、宇田川参事官
<伊藤忠商事マニラ支店>	篠原孝夫氏
<フィリピン日本通運>	森 啓輔氏

冒頭、本日が最後の理事会となる位田理事、野崎理事より挨拶があった。続いて、本日が最初の理事会となる、篠原氏、森氏、岡島公使より挨拶があった。

議 事

I. 協議事項

1. 8 月理事会の議事録について
異議なく承認された。

2. 9 月新入・退会会員について
事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

＊退会法人会員（1 件）

FUJI ELECTRONICS CO., LTD.

（板持 裕）

＊退会個人会員（4 件）

阿久根吉久（AZ Contracting System Service, Inc.）、大橋健太（JFE Engineering Corp.）、竹内有希（JICA）、館野聡（Sunny Bing Trading Corp.）

以上の入退会承認後の会員数は、法人会員 389、個人会員 613 件、賛助会員 20 件、ジュニア会員 2 件、合計 1,024 件、世帯数は 1,962 である。

II. 大使館からの連絡事項

宇田川参事官より領事関連の報告があった。

9 月 1 日付けの領事メールでもお伝えしていますが、フィリピン政府はコロナウイルス感染症の対応でマニラ首都圏全域を 9 月 1 日から 30 日まで一般的なコミュニティ隔離措置（GCQ）に変更すると発表した。10 月以降については未定。

III. 報告事項

1. 教育運営委員会（細谷委員長）

9 月 8 日にマニラ日本人学校運営委員会がオンラインで開催され、その報告があった。

- ・ 8 月 24 日にオンラインによる始業式が行われた。在籍数は 7 月 31 日現在で 265 名、そのうち比国内居住者 140 名、一時帰国者 125 名、二重学籍で現在在籍されている。3 月 13 日時点で在籍数は 455 名で、190 名の減少となっている。

- ・日本人学校は、配布された資料の学校運営委員会議事録に詳細は記載されているが、法的登記がまだなされていないと云う課題があり、登記に向けた費用、問題点などの調査を現在コンサル会社に依頼中で9月末には回答が得られることになっている。
- ・3月の時点では、9台のスクールバスを保護者代表による「バス利用者の会」が運営していたがその現役役員全員が8月までに日本に帰国してしまった。今後再開に向けてバス会社と運 hands配、その他の問題について協議する必要があるので暫定的に可能な限り学校側が代わりにサポートしていく。
- ・対面式授業の再開については、TAGUIG 市教育員会の実地検査が必要でその検査が先送りとなっていたが9月16日に実施された。今後はMGCQに緩和された後、教育省から出される要項を満たしたうえで再開が可能となる。

2. 診療所運営委員会（高野委員長）

これまでの報告と重なるが、診療所は3月以降一般診療については休診としている。緊急の電話相談、慢性疾患の方への処方箋発行は適時対応している。6月、7月以降は健康診断を完全予約制で院内感染防止対策を十分とりながら実施している。この時期帰国出来ずに長期滞在している方は健康チェックの為、受診してみてください。

3. 事務局報告（事務局長）

9月の実施事業と10月の事業予定の報告があった。

以上

次回理事会 10月27日（火）13時～ オンライン会議（ZOOM）